

1. 件 名 : 「日本原燃（株）廃棄物埋設施設の保安規定変更認可申請に関するヒアリング」
2. 日 時 : 令和5年9月27日（水）17時10分～17時25分
3. 場 所 : 原子力規制庁 10階会議室 ※一部、TV会議にて実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
研究炉等審査部門
栗崎企画調査官、真田安全審査官、大塚安全審査専門職、大島原子力
規制専門員
日本原燃株式会社
埋設事業部 低レベル放射性廃棄物埋設センター
埋設運営部 部長 他4名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. その他
配付資料なし

参考

- ・日本原燃（株）から濃縮・埋設事業所廃棄物埋設施設に係る保安規定の変更認可申請を受理－放射能濃度に係るスクーリングファクタの新規設定等－（令和5年6月26日）
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/WAS/170000001_00008.html
- ・日本原燃（株）から濃縮・埋設事業所廃棄物埋設施設に係る保安規定の変更認可申請を受理－廃棄物埋設施設1号埋設設備6群放射エネルギー管理の変更－（令和5年6月26日）
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/WAS/170000001_00009.html

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	規制庁の嶋でございました。
0:00:04	日本原燃本件施設変更認可申請に関わるですね、湯田委員。
0:00:10	498 回会合のグラフを始めたいと思います。
0:00:15	大体、
0:00:16	土肥の 2 番目のそのオオシマからの
0:00:21	最終的な、私が言った話、次。
0:00:24	トーインの新居です。
0:00:26	最終的な廃棄体ってのはどの期間を要するのか説明すること。
0:00:31	いい話なんですけど。
0:00:33	多分、あんまりその廃棄体に並べる期間、どれくらい要するのか。
0:00:37	それ書いてもらえればと思うんですけど、あんまり意味なくてですね。
0:00:43	結局形。
0:00:51	もう、
0:00:57	この 3 カ年わかりやすくしてもらってということに多分尽きると思うんですよ。
0:01:02	結局のタイムラグの話は、
0:01:05	2012 から 2015 年も関係ないんですよ。結局この、
0:01:11	燃料利がありましたってその燃料を取り出して、燃料リークしたり北井がこの 3 カ年で処理するわけですよ。
0:01:20	こっから先は、佐藤先生がこびりついてるんじゃないかって話もありましたけども。
0:01:26	もう処理し終わりましたんでっていうロジックなので、だからその、
0:01:31	タイムラグの話はどっちかっていうともう、
0:01:35	ここなんですよね。2010 で出ただけけど、2011 年では出ません。
0:01:42	で、2012 年から出ますっていう、この時系列がわかりやすくなればいって話なので、ちょっと多分スライド 1 枚くらい、他社またこの、
0:01:53	3 カ年の説明、その廃液端部、伴。
0:01:58	タンクBで、
0:02:00	いつ、
0:02:02	手で例えばその、
0:02:05	タイムラグを考慮すると、何ていうんでしょうか、ここと時期とかも何の時期なのかちゃんと書いたほうがいいと、いやその、
0:02:13	要するに多分これは、
0:02:17	無線されてる水っていうのが、1 月担当課から 1 月 11、
0:02:22	それ以降にございましてってことなんすよね、多分。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:26	であって、そこがタイムラグがあると。
0:02:30	どこどこのタイミングで入っているのか。
0:02:33	いやここ。
0:02:35	ここの色の時に、
0:02:38	あるのかこの色の時にあるのか、この色のところに入ってるのかわかんないですよね。
0:02:43	いや、要はタイムだけはわかるんだけど。
0:02:46	ここ、ここの影響の水っていうのが、どこのタイミングで入っているのか。
0:02:53	廃棄体になりますと、廃棄体をサンプルした時期っていつなのか、これは 2011 年。
0:03:01	どの話なのか 2010 年度の話なのかっていう時期を、
0:03:06	明確にすれば、終わるんじゃない、多分。
0:03:10	タイムラグがあってっていうとね、何つうのかな、何かそこなんか自分ちょっと計算しないとイケないですよ。この、
0:03:18	この 1 やって 2 ヶ月後までタイムラグがあって、だからその 12 月のやつはまだ、
0:03:26	タイムラグ考慮すると、何月位まで影響があって、ここに入るとかって話なんでこれがそうなんですか。燃料リークした、してない水。
0:03:37	がどこに入ってて燃料する水がどこに行ってるのか。
0:03:42	廃棄体サンプリングのいつ、どこなのかって何月なのかっていうのを、
0:03:48	ちょっと。
0:03:48	ここを何か、
0:03:50	わかりやすく、
0:03:51	終礼図を、
0:03:53	出してもらえればいいと。ちょっと考えてみてもらえず、
0:03:58	おっしゃってることは重々理解してますけど、実は
0:04:02	分析、
0:04:07	それから推定するに、こういったことなんだろうなっていうところがまず規定なんです。で、
0:04:15	実はその廃液タンク、図で言うそうですね。
0:04:19	そこは我々としても非常に苦しいところなんですけども。
0:04:23	ここに入ってくる冷却材っていうのは、
0:04:27	ここでははっきり書いてないんですが 3 号機 4、うん。
0:04:30	複数あるんですね。今回燃料リークを受けてるのが 3 なんです。うん。4 号機の話があって、これが入ってきて、これがこの下流側に流れてきたときに、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:41	こういったバッチで受け入れてるんですけど。
0:04:44	4なのか3なのか、ここのアクティビティが評価できないので、
0:04:50	結局、ここで言う1が出てないからそうなんだろうなっていうことしか実は言えない んですね。なので、タイムラグの話は2011年度は影響ないっていうルール、理屈 を作るためにタイムラグっていうのは、
0:05:05	実際タイムラグがあるのは事実なんですけども、ここは影響ないようだから、分析 も有意値が出てないんです。ただ121314は有意値が出てるんです。
0:05:15	ということは、おそらく、タイムラグで11年をカバーした廃液がこうこうこうできたん だろうな。
0:05:23	ということで、この大本の排気管、液組成管理できてないがゆえにですね。
0:05:30	ちょっとこの辺の補足がなかなかできないっていうのが苦しいところなんです正直 なペースで言うと、
0:05:37	これはどの単価で受け入れましたかっていう実績は、これは我々、データ持ってる んでわかるんです。ただ、は、タンクAから来てましたってここを受け入れたら本当 に、
0:05:49	3の廃液なのか4の廃液なのかってそこまでは実際管理できてないのが正直なと ころで、それが九州みたいなその廃棄体から直接サンプリングする。
0:06:00	評価のやり方とかそういうところがネックで本当は、配ベースで評価してしまえば、 発生元のアクティビティが評価できるんでそれがコンポジットでやれば一番いいん ですけど。
0:06:12	今回そういったケースもわかってきたので、なかなか理屈として苦しくて、結果論で 分析結果を用いてやってるっていうその理屈はわかりやすく、そうする時系列でち よっと申し上げないでそう思う。
0:06:29	うちのロジックはもう原燃と一緒に、
0:06:33	事実と推定の合わせ技一本で全く問題ないでしょっていう話なんで、何か揺らぎの ない事実としてNDだから、だから、本当は本推定が本当はいらんなんですよと。 はい。いらんだけけど。
0:06:49	やっぱり考察しないとイケないよね、確かに。だからもうここはもうファクトで、
0:06:53	あやしいところはあやしいって書いちゃって、全然問題なくて、
0:06:59	うちにしても現在にしても、誰に刺されたってその、
0:07:02	事実関係としてデータしてない、なくては一体確認要領の手順からしても全然問題 ないでしょって話でしかないのだから何かこれももう、
0:07:11	粛々と事実関係を、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:13	書くことに特化して、したいと思います。あとこのちょっと凡例も達してるんですけど何月か何か、これ何の意味があるのっていうのも説明ないし、そうですね。はい、わかりました。はい。
0:07:27	その判例もちゃんと、残液受入れる処理量あれだけの反映のこの何月から何月何を見つめたんですけど、後ろにですね、中丸委員の先生方向けませんので、40数ページ以降で、本当に凡例を示してないんですが。
0:07:45	ここでは、表になったときの再掲所が、
0:07:49	おっしゃる通り肝なのは、タイムラグで疑問だったら10年度が10年かけたら半年から長くても1年の話ですから、そこを少しわかりやすくですね多分、これに追記するという強い意志であろうと思いますが、
0:08:04	2012年度から2011年度の考察とかでも、1枚あったんで、その図の示し方の示し方とか先生はちょっとうん。預からせていただいてですね、なるべくわかりやすいようにお任せします。
0:08:19	で、
0:08:23	田仲飯野は、
0:08:25	ちょっとフライングで質問ありますけどはもうちょっと最初絞らって少し入れてもいただいた方がいいかその2016、1993年から2018、これ摂取のデータあるんですね、ちゃんと。
0:08:37	収集分あります。わかります。表を出してもらっただけじゃなくて、佐藤先生が言った
0:08:44	こびりついてんじゃないのかっていう話。
0:08:46	については、多分、
0:08:48	その可能性も否定できないんだけど、下がなんだけど、ちゃんと分析してくんですよねっていうのも確認しましたので、
0:08:57	そうそういうのもちゃんと。
0:09:00	書いてもらえれば、
0:09:04	まずファクトとして、分析したのでNDだと思いますしかしながらその、
0:09:12	付着してる中で、検出限界値未満の線
0:09:17	提案まして、
0:09:28	そういう、
0:09:41	あとはちょっとやっていただいて、
0:09:44	あとまとめ。
0:09:45	何時ですか。
0:09:47	補正の時期補正が今、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:50	10月20日ごろ20日を目標につけ、社内の手続きを進めようと思ってます。わかりました。はい。
0:10:00	1はちょっと多分オオシマから持ってると思うんですけど。
0:10:05	審査書二つのうちのなる。
0:10:08	3号炉管理の方は大体できてんすよ。もう1個の方がちょっと
0:10:13	記載の適正化とまとめられちゃったもんですから申請書に、
0:10:18	審査書を作る上で必要な情報が全然、全然ない状態で勝負しないといけなくなってるんで、従って、
0:10:26	まとめ資料、
0:10:28	をちゃんとちょっと充実してもらいたいという話をオオシマからしてもらってると思いますんでちょっとその話も、
0:10:34	まとめ資料。
0:10:37	もうちょっとちゃんと調整してもらって、あとは、
0:10:40	うちも
0:10:42	補正はもう了解出てると思うんで後はね
0:10:47	審査相これでもいいかっていう会議、毎週火曜日やっておりますので、そこをちょっと早めにかけたいんですよ。なんですよ。
0:10:55	まとめ資料。
0:10:57	どうする。
0:11:00	後ちょっと、
0:11:01	大塚さんと大嶋さんにちょっと譲ります。
0:11:07	全体の流れはもう、
0:11:09	だから確認したいというようなんですけど、ちょっと元さんの方から何か本日のラップアップってことで確認されたことはございますか。
0:11:17	はい。
0:11:20	派遣の戸澤です。まとめ資料の提出の時期。
0:11:23	もう、いつぐらい。
0:11:26	そうすればよろしいでしょうか。先ほど申しました通りなるべく早めにこの、
0:11:34	補正前までも確認会議、
0:11:37	入りたいなと思っているんですけども、やはりちょっと、
0:11:42	なんでしょう。金曜日にお伝えした、ちょっともう少し具体的に申請変更の経緯ですとか、
0:11:50	そういったところがしっかり追記していただきたいと思いますので、
0:11:55	ですね、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:57	アメリですけど、逆に道路ができます。今こちらで、20日の補正。
0:12:05	に向けてやるので、その前には出したいと思ってるんですがそれなりのボリュームがあると思ってますので、
0:12:13	1、6日ぐらいをめどに、
0:12:18	まとめ資料はお出ししたいなと思うんですが。
0:12:21	毎週火曜日ということであれば、6日いただければそのようにちょっと、審査書の方に反映して、
0:12:31	24日にかけてられるか。
0:12:34	ちょっとそこでまたそのまとめ資料の確認が必要だということであれば、
0:12:39	その時期にかけてられるかっていう、そんなスケジュールかなと思うので、
0:12:45	ちなみですけど、認可のタイミングって、
0:12:48	別々でも構わないんですけど。一緒の方がよろしいんですけど。
0:12:53	はい。一緒の方が、手続き上はありがたいです。
0:13:03	そうですね。いや6分の方はもう大体、
0:13:07	受けられるんで。
0:13:09	24日とかにまで日本待たなくてもいいのかなっていう話もあるんですけど、
0:13:16	その分のスケジュール感に合わせるのであれば、
0:13:20	あと10日の週10日の方がいいのかなと思うんですけども、そこは
0:13:25	峰さんは、その中の、
0:13:30	あれしないかなと思いますんで、6日でも全然構わないです。はい。日本原燃の浜中です。
0:13:39	まとめ資料を提出する際に何かヒアリングするっていう、前回のヒアリングの時に おっしゃってたと思うんですけど、ちょっと
0:13:47	中身か。
0:13:49	ちょっと聞き取りが必要であればちょっとヒアリング、その週のどっかさせていただきたいと。
0:13:55	またやっぱりちょっとここを追加してくれて話にもなるかもしれません。
0:14:00	今、6日に向けてではあるんですが、場合によってはちょっと、でき上がったところからでも、情報はお出しの方が作業は進むのかなとは思いますがそういう
0:14:13	部分的というか何回かに分けて、
0:14:16	見ていただいてまたコメントを随時受けてっていうそういうやりとりは可能なんでしょうか。それでも全然構わない。
0:14:23	はい。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:25	必要な情報入れた段階で1回お出ししてみて足りないとかあとここがわかりにくいとか、いただければそれをどんどんブラッシュアップして、なるべく完成度高いのを16日までにということも、
0:14:38	やれなくはないかと思うんですが、あの日、必ずヒアリングっていう場を持ってなきゃいけない。そうなんです。はい。
0:14:47	となると逆中途半端だと逆にまたそれはヒアリングやるには及ばないという話に。
0:14:53	できれば、少ない回数で進めたいと思うので、
0:14:58	資料の中身を確認すればもうヒアリングはやはり確定なんですかね、ヒアリングという場であることが、
0:15:05	中身を確認したらこれこれでタルタルということであれば、全然ヒアリングの必要もなくて、資料12だけでいいのかなと。
0:15:14	ますので、
0:15:16	あそこは、原電さんが大体これぐらいかなって思ったところで、
0:15:21	資料訂正いただければ、ちょっとそこで判断いたしますので、
0:15:25	ちょっと何か伝えたいことはね、非常にさせていただきます。はい。
0:15:30	じゃあ、もし11以前で一度形になりそうだったら東京を通じてまたご連絡差し上げますので、それで提出日をちょっと調整させていただき
0:15:43	認可の希望には、
0:15:47	希望の時期って12月、11月末でしたっけ、12月末。
0:15:52	そうですね期限という意味では、もう12月中年内なんですけれども、11月中であれば、
0:16:00	特に、はい。こちらとしては問題ないと考えて。
0:16:16	百人単位。
0:16:18	多分また追加でちょっと宿題とかも出ちゃうと思いますので、ちょっとそこはまた、
0:16:23	協議させていただきたいと思います。
0:16:26	はい。
0:16:30	かなりございますか。はい。
0:16:33	よろしいですか。はい。
0:16:37	泊。
0:16:38	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。